

こんにちは未来帝王学ナビゲーターの永井です

このたびは未来帝王学オンライン講座にご登録いただきましてありがとうございます

こちらの講座では風の時代に必要な新しい教え未来帝王学とはということについて魅力をつぶりお伝えさせていただきます

体感を通じて皆さんに感じていただける内容となっておりますので  
コーヒーお茶などを飲みながらぜひリラックスしてお聞きください

では早速講師の皆さまから自己紹介をよろしくお願いいたします

皆さんこんにちは未来帝王学共同創始者の穴口恵子です

皆さんこんにちは未来帝王学共同創始者の川地将人です

皆さんこんにちは未来帝王学共同創始者の川地晶子です

共同創始者のそうして川地夫婦ですよ  
それぞれフルネームで紹介したんですけど

未来帝王学共同創始者川地夫婦をよろしくお願いいたします  
よろしくお願いいたします

未来帝王学が出来上がった背景にはですね

まあこの2人がいなかったらこれがなかったんですね  
だからちょっとその辺をねご紹介しておきたいかなと思うんです

実は川地夫婦の奥様の方の晶子さんの方なんですけれどもね

アッコさんとはですねもう10年以上の付き合いなんです

私の未来帝王学のひとつの教えの中に『神智道』ってあるんですが

レムリアの愛の叡智の教えなんですけれども

それを一番人生の苦難の時にやってきていただき、当時  
離婚されたばかりで、元旦那さんと今の旦那さんは川地さんですけど  
その時、心も体もボロボロになってる時にお友達から

ブランドバッグなんて買ってる場合じゃない  
自分のためにお金を使いなさい

それで神智道習ったらいいってことでやってきて  
そしてそこからもう本当に人生を変革させていく姿で会社の経営もされていたので  
ご両親をですれ本当に 20 代にまだね経営の“ケ”の字も知らないときに

ご両親から受け継いだ会社の経営もしながらそんな時に離婚問題が起きて  
そういう何か流れがあって今があるんですね

そうですね

でも神智道をしたおかげで今の未来帝王学のベースになる  
実際に帝王学というものを学びに行こうと思ったんですよ

そうなんです。神智道は絶対だなと思って  
駆け抜けたというかも恵子さんに食らいついた

神智道をやっている間（学んでいる間）に帝王学というものに出逢って  
そしてその帝王学で出会ったのが（彼）なんです

そうなんです。神智道をやると感性が磨かれていき何が次必要か  
帝王学を学びにいったところに今の旦那さんの川地将人さんがいらっしゃるんですよ

実際にこの川地将人さんは帝王学を先に学んでいらっしゃって  
日本の帝王学だったら 5 本の指に入っていると私は思う

あの古代の大陸から来た帝王学には終わっていない  
川地さんもアッコさんと出逢ったからこそ神智道まで含めて統合されたものを持っている  
ので普通の帝王学とはちょっと違う

私はアッコちゃんが

神智道を学んでその後に帝王学へ行って  
そして男性にやっぱり神智道が必要だ  
実はアッコちゃんが提案してくれたんです

『男性に！男性オンリーの神智道をやってください！』みたいな

え！？ 男性だけの！？って

今まで神智道はどちらかというと  
感性・直感・サイキックな能力の開発

そして、高周波なエネルギーを受け取る  
女性の方が圧倒的に多かった

なんとアッコちゃん男性だけを集めて  
男性のためだけの神智道を立ち上げてくれた

そこで川地さんも居て川地さんの帝王学の仲間も実際に受けていただき今があるんです

私たちがこうやって出逢って  
未来帝王学の専門家と神智道の専門家が出逢わない限り  
この未来帝王学は出来上がっていなかった

それぐらい大切な川地夫婦なんです

そういうわけで、私たちが未来帝王学の共同創始者になったんです

未来帝王学の創始者として、私たちは4年前に  
富士山の麓、河口湖で合宿をして融合したんです。神智道と帝王学を融合したら

こんなコースができるね。

そしてより多くの方が、男性性の論理に組み立てあげられた統計学的なもの  
そして反対に女性的な感性・直感・霊能力を活かしたものを  
統合したのが未来帝王学になったわけなんです

私たちの中で富士山の麓でやってたのでその時に3人でコミットしたことがあって  
日本からアジアにアジアから全世界にこの未来帝王学を広めて行きたい

未来帝王学を通して多くの方々が自分の内側が持っている神格であったり  
時の流れを読んでいくなどもう少し詳しく後で川地さんに話していただこうと思うんです

自己紹介はこのへんでいいですか？

ナビゲーターが入ってこれないって来れない状態です

恵子さんの方から出逢いのきっかけなどお話いただきましたけど川地ご夫婦から見て恵子  
さんと出逢うきっかけそういったところどうだったんでしょうか？

最初にたぶん恵子さんと出逢わせていただいたのはシャスタ

あ！そうだ！

シャスタで神智道の集中コースをやってるとき  
5～6年ぐらい前に晶子が行っていて、そこに私がシャスタに寄せていただいて  
初めてトレーニングをさせていただいて

私の中でもずっと自分の中の心の中に帝王学を学んではいたんですけど  
何かぽっかり穴が空いてた  
恵子さんに会うことによって、最後のワンピースかはまったみたいな  
そんな感覚をシャスタで覚えさせてもらったのをすごく覚えてるんです

帝王学っていうのはロジックを統計で学ぶものなんだけれども神智道というものが加わる  
ことで、自分の第六感が正しかったとかそういうものが花開いたという感じ

今までも自分なりに頑張って頑張って頑張って頑張ってやっってはきたんですけど

でも何か足りない何か足りない一生懸命多分これみんなも一緒だと思うんですけど  
そのときそのとき一生懸命やってるんですけどやはり何かうまくいかなかったり  
やっぱり何か空回りしたりでその時に「あ！これなんだ」って思ったのが

私の中では神智道だったんです。

男性のやっぱり帝王学やってると男性の経営者の方が多いんですけどもやはり「絶対に第六感を使ってるな」という感じがあったんです

それが完全に合っていると自信を持って言える、そういう感じではなかった

そうそうそうそう根拠がなかった

多分そう思ってるんだけどもって感じだったけど

神智道を学ぶことによってもう地に足がついた

「あ！これでいいんだ！」ってということがにじみ出たというか

まさに未来帝王学はその両方の統合なんです

ロジックと感性両方あって私たちが本当に最高の道を開いていける

みんなが学んだら自分の人生を自分で歩いていける

自分がスターという自分の人生のスターということが出来るんじゃないか

香港で第2弾の合宿をしたんです未来帝王学の開発ということで

アジアのハブのひとつである香港にアンカリングもされた未来帝王学なので

これから皆さんと深めて行きたいなと思います

「帝王学」という言葉が何回か出てきたんですけども

もしかしたらなかなか馴染みのない方もいらっしゃるかもしれないので

そもそも「帝王学とは？」というところをお伺いしてもよろしいでしょうか

帝王学っていうのはみなさん聞くとすごく難しそうに

そんなふうに感じてしまうかもしれないんですけど

実はこれは大陸から入ってきたものなんです

日本の中で大陸から入ってきた帝王学というものではなくて

日本独自のものによってある意味日本独自の帝王学っていうのができ上がった

それがどんどんどん実は私たちが知らないうちに自分自身が帝王学と思ってないところもあるんですけど

でもそれが私たちの日本中に実はもう広まっているそういうものが実はあるんです

これは大昔から言われる話ですけどリーダーの教えであったりとか帝王の教えであったりとかそういう部分も当然入ってます

それは生き方とか在り方に直接つながっているんですかね

例えば私たちよく使っている言葉の中でなんとかの道って書くんですよ

例えば柔道もそうですよね、剣道・弓道・茶道・華道

なんとかの道、ある意味武士道もそうなんですけど

全部これは「何に始まって何に終わる」っていう  
礼にはじまって礼に終わる

実は全部共通する部分、帝王学の中のひとつのコンテンツが知らないうちに  
私たちはもう学んでしまっている部分があるんですよ

やっぱこれは恵子さんはおっしゃっていただいた  
在り方の部分、これがすごく大事になってきます

今このコロナ禍の時代の中で今本当に大切なこと「帝王学」

在り方っていうものが今ずっと広がってきた私たちの根幹にあるもの  
それが実は日本の帝王学だということなんです

大陸から入ってきて聖徳太子からやはり日本人としてどういう在り方であるかっていう  
人とのコミュニケーションの取り方とかリーダーシップの取り方みたいなのが  
ロジック化されているわけなんですよね

それをリーダーの方が学ぶことによって一人一人の愛とかを  
目覚めさせていったっていうのがもともとの帝王学っていう

日本人独自の帝王学

そこにずっと長い何千年という歴史がありますのでそこに当然統計学っていうのも入って  
くるんですよ

だから私たちがどんな性格を持ってるのかとかそれがもう実は  
全部生年月日ですべてわかるっていう

だから昔の人は実はそういう生年月日によって  
この人はどんな能力を持っているのか？どんな性格があるのか？

これを「適材適所振り分けていた」とも言われているわけなんですね。

才能を開花しやすかった。帝王学を知っていると適材適所で才能を出しやすかった  
けれどなくなっていったそうなんですね。

それを昔は知っているそういうリーダーが多かったんですけど実はその教えが  
止まったというか伝えられあんまり伝えられてないことによって  
そういうことを知っているリーダーが実は減ってきたということで

どんなみんなが自分の才能を持っているのかというものがわからなくなってしまった  
適所にならなくなってしまったんですね

不適材不適所に陥ってしまって、苦しみが始まった  
我慢しなければいけない仕事だからそういうふうになっていっちゃう

だから「自分が本当に生まれた意味」であったりとか  
まあよく言われる天命であったりだとか実は全部これが帝王学の中に隠されている

天命を知るっていうことはものすごく生きる自信にもなりますし  
やっぱ自分軸っていうのがはっきりしてくるっていうね

それをやっぱりリーダーが知ってることによって世界はできてたけれど  
それが伝えられなくなっちゃった

だからこれは家庭の中でも、地域の中でも  
そして国の中でもやっぱりどこでもいろんなリーダーがやっぱりいるわけなんですけど

昔はこれは私のおばあさんも実は知ってたんですね

だから昔は当たり前のように知っていた内容だった

だけこの時代というのはリーダーというよりは「人生を導く道」のために  
一人一人に個々がこれを知ることによって共同創造し、  
風の時代っていうのはどちらかというと「リーダーレス」

ひとりひとりがリーダーでありそのテーマによってリーダーが変わる  
複数のリーダーと共に共同創造する時代がこの風の時代なんです

一人一人がリーダーになる時代

そのためにはやっぱり自分がどんな才能を持ってるのかっていうことを  
自分自身で理解をすることが一番大事

帝王学はそれをロジックで伝えられる

統計を知るっていうことで納得するんですよ

時代背景の方に目を向けていただいて  
今年 2021 年いろいろな激動なこともあったかと思うんですけども  
皆さんおひとりおひとりにとってどんな 2021 年だったでしょう？

2020 年の 12 月 22 日から風の時代の幕開け

これはもう本当にこの風の時代というのは不透明で激変し  
自分自身がどうしたいかそしてこの未来が本当に不透明の中

自分がいろんな意味で「決めていかなければならない」

自主権を持って自分が、自分自身がどうしたいか？この世の中でどう貢献したいか

どう人と関わっていくか、コロナ禍の中で人との交流がオンラインだけになっている

オンラインであったとしてもこの時代人との繋がりをとおしていろんなものが背面で動いている

結果として関わり続けていくことで時代が本当に変化していく中  
新しい時代と一緒に作っていくこの

共同創造というキーワードは風の時代のキーワードだしボーダレス

境界線を超えていき最高最善をお互いに個でありながら  
個の才能をチームで関わっていくことによって

今まで作り上げられなかった新しい経済であったり  
新しいコミュニティとかそういったものが出来上がっていく

そこに必要なのが個々が立ち上がる、才能を発揮する

そして共同創造するために何が必要かということ  
相手のことを知るそして相手と最高最善の成果を生み出すために  
この読めない時代を読み解く力っていうのはすごく大事ななと思うんです

風の時代ということで本格的にこの21年それが始まってきて  
帝王学の中でそういうお話をしてるんですけど

今年はこのコロナ禍の中で、自分自身がどうリーダーシップを  
リーダーシップの取り方はいろいろあると思う

どういう風にしてリーダーシップをとっていくのか

そしてどう人と繋がっていくのか

この21年私がずっとやってきたことの1つなんです

実はこの帝王学の中にもうそういう教えがあって

「時を知る」ことによって、先が分かって自分が何をしたらいいのか

すごく下からこみ上げてくる安心感っていうのはすごくつながってくる

この2021年まだもう少しであるので、これをどんどんどんどん大きくしていきたい

不安なくなるね

確信が持てる、自分の内側で

「時代をよむこと」

「神格に目覚めてアンカリングすること」

不安がなくなるから

どの方向に行くかっていうのに集中できるし、楽しみです

あと余計なことしなくなる

未来帝王学を広める神としてそこに集中ができる

コロナがあるなっていうのもなんとなく時の流れの中で

前もって実はわかりましたからね

その中でどう自分のリーダーシップをとっていくか

周りのみんなとコミュニティで

自立した上にみんなとコミュニティを築いていく

それぞれのリズムがあるじゃない？

時代の流れが大枠にある中でそれぞれのリズムがあってそれをよくわかるから  
今はもう私に引っ張られた方がいいんだな、引っ張り回された方がいい

時がきたらこっちにちょっと相乗りさせてもらえたらいい

頑張らなきゃ、何とかしなきゃって、流れが来てないのに流れに乗る必要ない

流れに乗ってる人として、それが誰かわかる

一緒にいれば運命は開き続けていくような人生が始まる

未来帝王学の醍醐味だなと思う

楽しいですよ

だから無理することなく

本当に調子いい人と一緒にいると

自分をもっとやらなきゃなんていうふうに思わなくていい

自分は自分であればいい。神格っていうのが分かるんですけど

神格をただただ生きていき、そして時の流れの中で

その神格が発揮しやすい時期とちょっと発揮しにくい時期もわかる

ちょっと今年はゆるくいこうとか

あ今回イケイケでいいんだみたいな

エネルギーがそこですごく出てくるわけです

自然界この「宇宙のリズム」「地球のリズム」と共に生きるからわかる

周りとは比べなくていい

「わたしはわたしです」

みんなと交わってトルネードというか

ボルテックスを作る

共同創造であって合わせていくことはない

お互いの強みというものを掛け算するのが

未来帝王学の美しい部分でもあると私は思っています

この時代だからこそ共同創造していく中では

最も優れた、在り方であるしノウハウもここにある

未来帝王学を学ぶと不安がなくなって楽しくなってきますし

未来を予測していく学問的にもそうですし

感覚的にもエネルギー的にも読めていくっていうところが

未来帝王学の魅力かなってところです

運が開き続けていく未来帝王学をたっぷりと体感を通じて感じて頂きたい

川地さんの方から帝王学のいろいろコンテンツがあるのかお話いただきたい

恵子さんの方から神智道についてご紹介いただければと思います

未来帝王学っていうのは

天命道

シラス道

天道

神智道

実践道

この5つで成り立っている

最初に一番大事になってくるのはさっきから言葉がでている

天命道の神格

まず自分を知る

これすごく大事なことなんですね

自分を知って、人も知る

よく言われるかもしれないんですけど  
実はこれ奥深くてそのことをよりわかりやすく

より簡単に皆さんにお伝えしていきたい

まずは自分の神格っていうものを理解をしていただく

これがまず第一

自分が自分の神格を自分を好きになって自分を知ることによって  
他者のことも認められる

自分の神格を知るのはまた次の動画でお話していきたいと思います

シラス道

これは「自分自身へ知らず」

日本の大昔に言われていた言葉

私たち日本人としてどう生きていくのか

心の中の DNA へ刻まれたことがある

それをお伝えしていきたいというふうに思っています

"シラス"の反対の"ウシハク"

シラスがあればウシハクもある、いいところもあればそうじゃないところも出てくる

天道

自分の時代の流れを自分自身に知っていただく

これを知ることによってさっき言った「未来がわかる」

ほとんどの方がわからないと思うんですけどでもわかるんです

これをわかると不安がどんどんなくなります

自分の人生を設計できる

絶対に不安がそこはもうなくなって

自分の人生をストレートに歩いていける

実戦道

トータルでまとめて一番最後に書いていただく計画表

マンダラ計画表

自分の夢をかなえること

それが「未来帝王学」です

右脳と左脳は両方ですね

神智道というのは目に見え見えない、エネルギーの世界を読み解いていく

帝王学で学んだことをもっと自分の感性を磨きながら  
全感覚を開いて神格である自分を完全に肉体に下ろす

情報を取って行動に移していく

未来を読み解いたり自分の神格がわかって  
人生の中で制限付けていたものを発見して  
解放してクリアにしていく

本来の自分の神格の通りに生きていくことを促すのが神智道  
目に見えない世界のあらゆる神々との交流を通して共同創造していく

チャネリングという言葉があるんですけど  
見えない世界の情報を下ろしながら

時の流れの通りにうまくいっているな＝イエス

何かうまくいかない、どこを戻したらいいか？

感覚・感性・全感覚でわかるリーディングという方法がある

みなさんに学んでいただく

講師の皆様ありがとうございました

オンライン講座をご覧の皆さんもいかがでしたでしょうか

今回の動画では未来帝王学とはどんなものか  
なぜ今この時代に必要かということをお話いただきました

今回の動画を見ていただきました皆さんはコメントいただきたいと思います  
感じたこと、ご感想、ぜひお送りください

コメントいただきました皆様には今回だけの特別な特典をお付けしております

どんなことでも構いませんので送っていただけたらと思います

次回の動画では川地さんからもお話がありました。  
未来帝王学の根幹となっております、「神格」について

より深く皆様にお伝えしていただくような内容になっておりますので楽しみにしてください

次回の動画でお会いしましょう

ありがとうございました